

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)LOGI'Q海老名南計画	階数	地上4F
建設地	神奈川県高座郡寒川町倉見905番1(他11筆)	構造	S造
用途地域	工業地域、防火地域指定なし	平均居住人員	50人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,380時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年5月 予定	評価の実施日	2022年3月1日
敷地面積	6,281㎡	作成者	
建築面積	3,538㎡	確認日	
延床面積	13,544㎡	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

① 参照値 ② 建築物の取組み ③ 上記+②以外の ④ 上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.9**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 0.0

音環境	N.A.
温熱環境	N.A.
光・視環境	N.A.
空気質環境	N.A.

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.4

機能性	N.A.
耐用性	3.2
対応性	3.6

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.5

生物環境	2.0
まちなみ	3.0
地域性・	2.5

#### LR 環境負荷低減性

**LR のスコア = 3.1**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.0

建物外皮の	N.A.
自然エネ	3.0
設備システ	3.0
効率的	3.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

水資源	3.4
非再生材料の	3.2
汚染物質	3.0

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.3

地球温暖化	3.3
地域環境	3.6
周辺環境	3.2

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他	
工場用途としての耐用性、対応性に考慮した。	特になし	
<b>Q1 室内環境</b> 対象外	<b>Q2 サービス性能</b> 耐久性の高い材料を選定し、更新間隔が長くなるよう配慮した。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> -
<b>LR1 エネルギー</b> LED照明を採用することにより、設備システムの高効率化に努めた。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 節水型水栓、節水型便器を採用し、水資源の保護に配慮した。	<b>LR3 敷地外環境</b> 適切な量の駐車場、駐輪場を確保することにより、渋滞抑制に努めた。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される